

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	職員の介護技術に差があり、入居者の思いや意向を的確にくみ取ることができていない。	社内研修へ確実に参加しながら、技術向上を目指す。相手の望む暮らしの実現に向けてチームで取り組みながら、統一されたサービスが提供できるようにする。	社内研修に確実に参加し、基礎研修から応用研修へステップアップしていく。認知症への理解を深めるために事業所内でのOJTの強化。外部研修へも積極的に取り組み、職員へフィードバックを行っていく。チーム会議でその方の望む暮らしの実現ができるように思いを共有できるようにする。	6ヶ月
2	35	災害時等にどのようにして避難をするか、職員全員が具体的な行動を把握できるようになっていない。	実践的な訓練内容にすることにより、緊急時に戸惑うことなく設備が使用でき、速やかな避難行動ができることを目指す。	年3回の訓練計画で実際に想定される内容を組み込み、確実に実施を行う。参加できなかった職員への指導も確実に行う。災害時に現場で的確な行動ができるようにフローチャートを見えるところへ掲示する。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。